

エコアクション21

環境経営レポート

令和 6 年度

対象期間：（2024年4月1日～2025年3月31日）



認証・登録番号0005170

発行日：令和7年 6月 1日



環境経営方針

経営理念

株式会社宮本組は、土木・建築工事を通して地域及び環境への影響を考慮し、また、人と地球に優しい環境作りを目指し、会社及び社員が一丸となって、環境負荷の低減に努力すると共に、持続可能な社会の構築に尽力します。

基本方針

株式会社宮本組は、事業活動を行う事により地域環境へ多大な影響を及ぼすことを十分に認識し、その保全と環境負荷の低減に取り組むため、以下の方針に従い継続的に環境経営の改善に努め、環境経営のステップアップを実践します。

1. 弊社の事業活動に関わる環境への影響を常に認識し、自主的・積極的に取り組み、環境負荷の削減を図ります。
2. 弊社の事業活動に関わる環境関連の法令、徳島県条例、阿南市条例、その他を遵守します。
3. 弊社の事業活動による環境影響のうち、以下の項目を重点課題として取り組みます。
 - ①温室効果ガス排出量の削減
 - ②水資源使用量の削減
 - ③廃棄物の削減及びリサイクル率の向上
 - ④事務用紙使用量の削減及び裏紙使用の推進
 - ⑤グリーン購入の推進
 - ⑥環境に配慮した施工方法の推進
 - ⑦化学物質使用量の把握及び削減
 - ⑧事務所周辺の清掃等社会貢献
 - ⑨従業員（技術職員）の雇用促進に力を入れる
4. 弊社はこの環境方針を全従業員に周知徹底し、環境経営レポートを作成して社内外に公表します。

制 定 日 平成21年8月17日

改 定 日 平成24年1月10日

改 定 日 令和 5年7月 3日

改 定 日 令和 6年3月13日

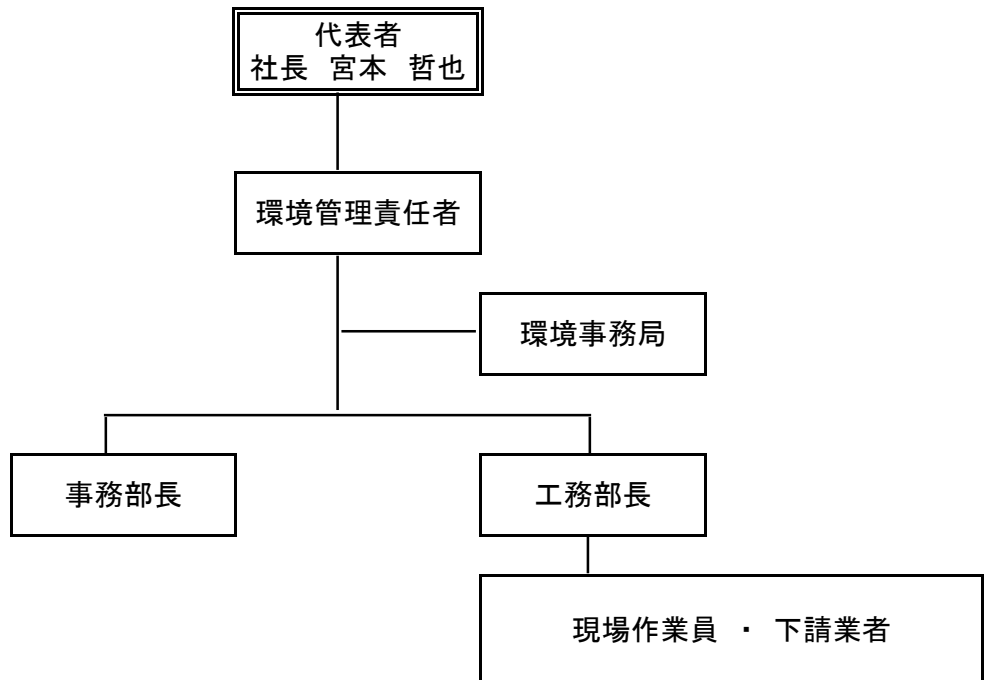
株式会社 宮 本 組

代表取締役 宮本 哲也

I. 取組の対象組織・活動の明確化

- ① 事業者名及び代表者名 株式会社 宮本組
代表取締役 宮本 哲也
- ② 所在地 徳島県阿南市那賀川町赤池161番地2
倉庫資材置場 徳島県阿南市那賀川町中島166番11
- ③ 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
環境管理責任者 : 宮本龍太 TEL : 0884-42-0852
環境事務局担当 : 宮本春美 TEL : 0884-42-0852
- ④ 事業内容 建設業 徳島県知事許可 第804号
(土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、屋根工事業、
タイル・れんが・ブロック工事業、舗装工事業、内装仕上げ工事業)
- ⑤ 事業の規模
完成工事高 313百万円／年(令和6年度)
従業員 9名
事務所 床面積 132.7㎡
倉庫資材置場 床面積 532.11㎡
- ⑥ 事業年度 2024年4月1日～2025年3月31日
- ⑦ EA21対象範囲
対象事業 全活動、全組織、全従業員
土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、屋根工事業、タイル・れんが・ブロック工事業
舗装工事業、内装仕上げ工事業

⑧ 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
社 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営に関する統括責任 ・ 環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間技術者を用意 ・ 環境管理責任者を任命 ・ 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・ 環境経営目標の設定を承認 ・ 環境経営レポートの承認 ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営システムを構築し、実施し、管理 ・ 法規制等の要求事項登録簿を承認及び遵守評価 ・ 環境経営レポートの確認 ・ 環境活動実施計画書を承認 ・ 環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境管理責任者、E A 2 1 推進会議の事務局 ・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・ 「環境関連法規等チェックリスト」の作成及び遵守評価 ・ 環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・ 環境活動実施計画の実績集計 ・ 環境経営レポートの作成 ・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
部 門 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自部門における環境経営システムの実施 ・ 自部門における環境方針の周知 ・ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・ 自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告
現場管理 (全従業員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境方針を理解し環境への取組の重要性を自覚 ・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 ・ 下請業者への協力依頼

Ⅱ.環境経営目標

作成日 : 令和7年5月1日

1)環境経営目標とその実績

※基準年(令和2・3・4年度平均実績)

作成責任者 : 宮本 春美

項目(1)	令和2・3・4年平均実績(基準年)		令和5年目標基準年の1%減		令和6年目標基準年の2%減		令和7年目標基準年の3%減		令和8年目標基準年の4%減		令和9年目標基準年の5%減	
	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	7,117	91,451	7,046	90,536	6,973	89,622	6,903	88,707	6,832	87,792	6,761	86,878
電力	2,539	573	2,513	566	2,488	561	2,462	555	2,437	550	2,412	544
化石燃料	4,578	90,878	4,532	89,929	4,485	89,061	4,441	88,152	4,395	87,242	4,349	86,334
廃棄物(t)	0.163	308	0.161	305	0.160	302	0.158	299	0.156	296.00	0.155	293
一般廃棄物(t)	0.163	0	0.161	0	0.160	0	0.158	0	0.156	0	0.155	0
産業廃棄物(t) リサイクル率	0	308	0	305 100%	0	302	0	299	0	296	0	293
排水量(t)	28	7.5	27.7	7.43	27.4	7.35	27.2	7.28	26.9	7.2	26.6	7.13
二酸化炭素排出量			7,728	58,758	8267	66241						
“(電力)”			2,445	481	2,134	385						
“(化石燃料)”			5,283	58,277	6,133	65,856						
達成目標比			91%	154%	84%	135%						
廃棄物(t)			一般 0.152	産廃 183.5	一般 0.151	産廃 422						
達成目標比 リサイクル率			目標比106% リサイクル率47%	目標比166% リサイクル率100%	目標比105% リサイクル率47%	目標比71% リサイクル率100%						
排水量(t)			27	3	28	3						
達成目標比			102%	247%	97%	245%						

※ 四国電力(2023年度)CO2換算係数0.454(Kg-CO2/kWh)を採用

項目(2)	令和2・3・4年平均実績(基準年)		令和5年目標基準年の1%減		令和6年目標基準年の2%減		令和7年目標基準年の3%減		令和8年目標基準年の4%減		令和9年目標基準年の5%減	
	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場
事務用紙使用量(枚)	7595		7519		7443		7367		7291		7215	
事務用紙使用量(枚)			5986		8129							
達成目標比			125%		91%							

項目(3)	令和2・3・4年平均実績(基準年)		令和5年目標基準年の1%減		令和6年目標基準年の2%減		令和7年目標基準年の3%減		令和8年目標基準年の4%減		令和9年目標基準年の5%減	
	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場
グリーン製品購入(品目/年)	26		26		26		26		26		26	
協会主催地域貢献活動 工事現場付近清掃活動	5		5		5		5		5		5	
環境に配慮した施工 方法の推進		2		2		2		2		2		2
環境に配慮した施工 方法の推進				100%		100%		100%		100%		100%
化学物質使用量の把握 及び削減												
グリーン製品購入			11		22							
達成目標○×			×		○							
地域貢献活動			5	2	5	2						
達成目標○×			○	○	○	○						
環境に配慮した施工 方法の推進 達成目標 比				100%								
化学物質使用量の把握 及び削減 達成目標 比				該当なし								

※環境に配慮した施工方法とは騒音・振動・排ガス規制に適合した建設機械の使用

及び、県産材の型枠・看板の使用及び再利用、再生砕石、鉄筋のスクラップ再利用等を年間通じての達成目標とする

2) 令和6年度環境経営目標とその実績(令和6年4月～令和7年3月)

項目	目標		実績		目標比(%)		達成状況	
	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場	事務所	現場
二酸化炭素排出量(Kg-CO2)	6,973	89,622	8,267	66,241				
電力	2,488	561	2,134	385	84%	135%	×	○
化石燃料	4,485	89,061	6,133	65,856				
廃棄物	0.16	302	0.151	422				
一般廃棄物	t	0.16	0.151		105%		○	
	リサイクル率		47%		47%			
産業廃棄物	t			422		71%		×
	リサイクル率(100%)		100%	100%		100%		
排水量(t)	27.4	7.35	28	3	97%	245%	×	○
事務用紙使用量(枚)	7443		8129		91%		×	
グリーン製品購入(品目)	26		22				○	
協会主催地域貢献活動 工事現場付近清掃活動		5	5		100%		○	○
			2	2		100%		
環境に配慮した施工方法の推進		100%		建設機械100%		100%		○
化学物質使用量の把握及び削減		管理・把握の徹底		該当無し				

※ 四国電力(2023年度)CO2換算係数0.454(Kg-CO2/kWh)を採用

3) 評価

- ・ 今回事務所の二酸化炭素排出量(ガソリン使用量)が多かったため、再考の必要あり。
- ・ 工事の内容により、廃棄物等の増加がみられた。しかしリサイクル率は100%
- ・ 地域活動には100%参加し、目標を達成した。

Ⅲ. 主要な環境経営活動計画の内容 取組結果の評価(令和6年4月～令和7年3月)

取組計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
①二酸化炭素排出量(kg-CO2) 1)電力の削減 ・エアコンの温度設定 事務所 : 冷房 28℃ 暖房 22℃ 現場 : 冷房 26℃ 暖房 22℃ ・不要時の消灯 ・照明機器、クーラー、窓の清掃 2)自動車燃料の削減 ・アイドリングストップ運動 ・作業車両の自主点検の励行 ・エコドライブの推進	目標(事):6975 実績(事):8267 目標(現):89622 実績(現):66241 目標比(事):84% 目標比(現):135%	事務所の化石燃料使用量が多かった 電力の削減は、ほぼ目標達成 現場での重機稼働減少により、結果削減目標達成
③一般廃棄物の削減 ・裏紙使用の励行 ・分別回収による古紙リサイクル	目標(事):0.160 実施(事):0.151(リサイクル率47%) 目標比:105%	裏紙使用は徹底している
④産業廃棄物の削減 ・再生資源化出来る物の受入 ・手直し工事を出来るだけ無くする	目標(現):302 実施(現):422(リサイクル率100%) 目標比:71%	現場排出量が多かったが、リサイクル率は100%で適正処理出来ている
⑤節水 ・節水の呼びかけ ・こまめに蛇口をしめる	目標(事):27.4 実績(事):28 目標(現):7.35 実績(現):3 目標比(事):97% 目標比(現):245%	目標ほぼ達成
⑥グリーン購入の推進	目標(事):26 実績(事):22 達成目標 ○	できる限りグリーン製品購入を心がけている
⑦環境に配慮した施工方法の推進	目標(現):100% 達成率(現):100%	環境に配慮した建設機械の使用及び材料の選択
⑧化学物質使用量の把握及び削減		自社では該当無し 外注業者には指導徹底を推進する
⑥その他 ・事務用紙使用量 ・地域貢献活動(協会主催地域貢献活動) ・地域貢献活動(工事現場付近清掃活動)	目標(事):7443 実績(事):8129 目標比:91% 目標(事):5回 実績(事):5回 目標比(事):100% 目標(現):2回 実績(現):2回 目標比(現):100%	コピー用紙の使用が増えた 十分活動には参加できた 目標達成は出来た
総括 ・現場での産業廃棄物の、リサイクル率は達成出来ている。 ・地域貢献活動には全て参加し、目標を達成した。		

次年度の取組み

令和6年度と同様に全ての項目において事務所・現場共環境への負荷の低減を図るため、引き続き努力する。

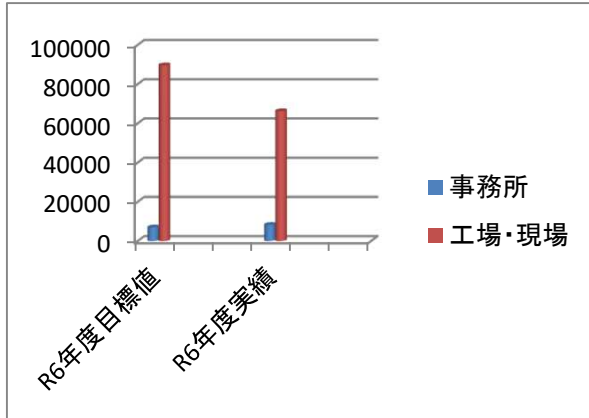
事務所内電灯はすべてLED照明に替えたため、引き続き電力削減の成果を期待したい。

毎年猛暑が予想されるため、どのように電力削減に努めるか再考の必要がある。

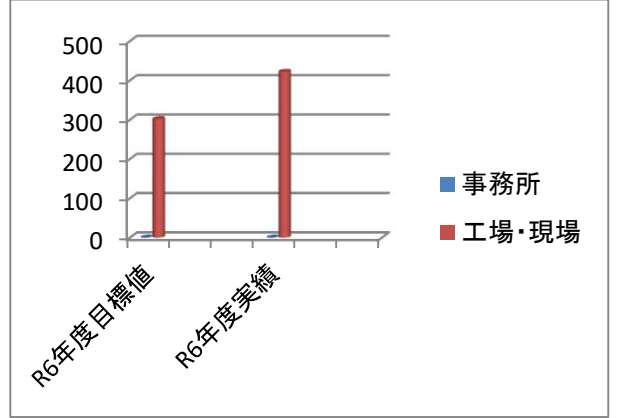
また、熱中症の危険から従業員を守るため、対策の強化に力を入れ連絡体制や体調急変時の対応をあらかじめ定め、訓練・教育等を実施する。

会社周辺及び事務所内の清掃美化活動を定期的に行いたい。

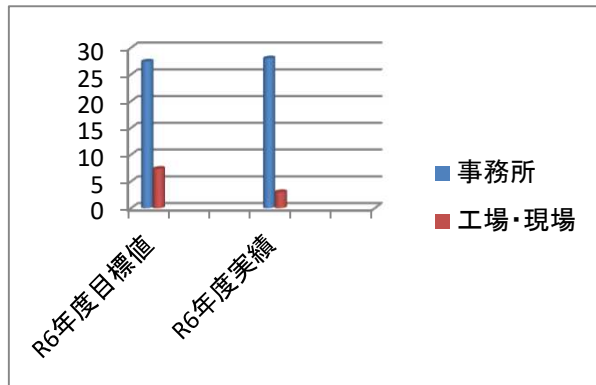
二酸化炭素排出量(kg-CO2)



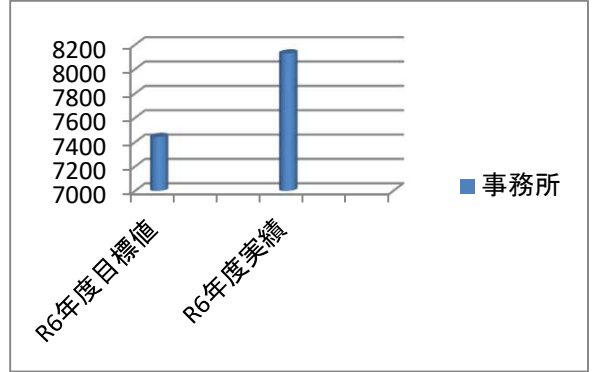
廃棄物(t)



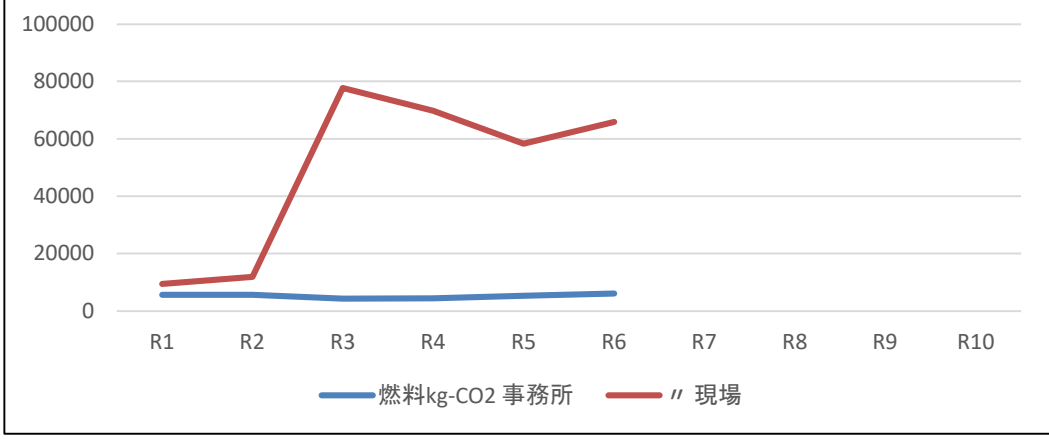
排水量(t)



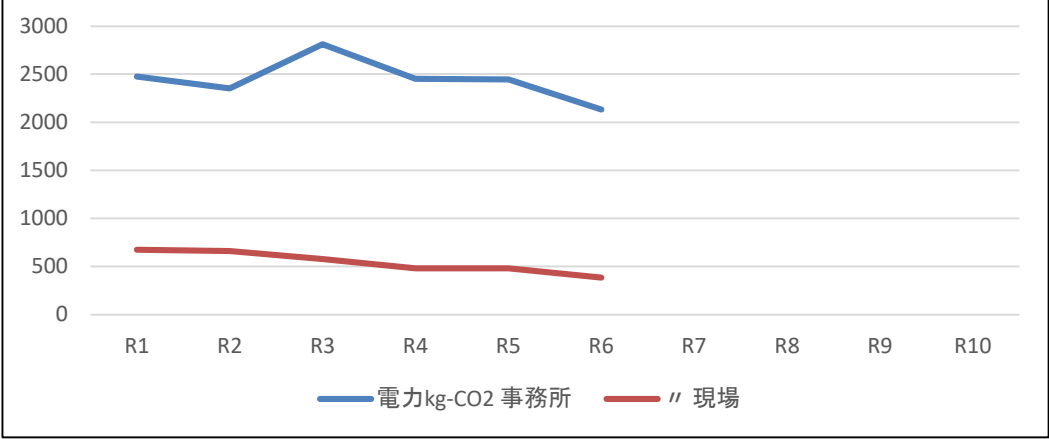
事務用紙使用量(枚)



年間CO2排出量の推移(燃料kg-CO2)



年間CO2排出量の推移(電力kg-CO2)



IV. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される法規制	当社の対応	適合・不適合
環境配慮事業促進法	事業活動に係る環境情報の提供に努める	○
グリーン購入法	再生品・環境負荷の低減が図れる製品の購入	○
地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガス排出抑制・廃棄物排出抑制・再利用推進	○
廃棄物処理法	廃棄物(一般・産業)の削減・廃棄物の適正処置の確保	○
建設リサイクル法	分別解体実施義務の遵守、再生資源化等の実施義務の遵守	○
オフロード法	建設車両の適合確認	○
騒音・振動規制法	規制基準の遵守・該当する工事の場合は届出と計測実施	○
水質汚濁防止法	日常生活での注意・現場管理の徹底	○
浄化槽法	浄化槽の保守・点検、定期的な水質検査	○
徳島県生活環境保全条例	環境保全・環境負荷の低減・公害防止のための社員教育の実施	○
阿南市環境基本条例	環境保全・環境負荷の低減・公害防止のための社員教育の実施	○
阿南市火災予防条例	指定数量未満の貯蔵及び取り扱い基準の社員教育の実施	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン・建設機械等からのフロン漏えい防止につとめる	○

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘はありません。

代表者による全体の評価

環境活動に取り組む意識及び姿勢は確実に定着している。

車両・建設機械等の点検は積極的に実施されている。

アイドリングストップシール・節水シール・節電シール等常に目にすることが意識向上につながる。

事務所の照明器具を全てLED照明に替えたことは、やはり電力削減につながるが、

地球温暖化による気象変動と電力使用削減への努力は続けていく。

工事の減少で、産業廃棄物排出量は幾分減少し、当然リサイクル率は100%で適正処理されている。

環境経営効率は良好と思われる。